

コード	302021501
記入日	H25.8.2

新規事業評価表【事前評価】

課コード	112
課名	こども課
課長名	荒木 宣貴
担当者	近藤 やよい

作成年度	平成 25 年度
------	----------

評価対象事業名称	ひとり親家庭の学習支援事業
----------	---------------

事業種類	単年度事業
事業期間	平成 25 年度 ~ 平成 - 年度

総合計画の位置付け				財務会計の位置付け	
政策コード	3	政策名称	誰もが安心できる保健・医療・福祉の充実	款コード	3
施策コード	302	施策名称	協力し支えあう地域福祉の推進	項コード	2
基本事業コード	30202	基本事業名称	地域福祉推進体制の整備	目コード	1
事務事業コード	3020215	事務事業名称	ひとり親家庭の学習支援ボランティア事業費	細目コード	1383
関連計画		法令・条例規則等	ひとり親家庭生活支援事業実施要綱 新上五島町ひとり親家庭学習支援ボランティア事業実施要綱		

計画 (PLAN)

対象：誰、何を対象にしているのか	対象指標：対象の大きさを表す指標			
(対象1) ひとり親の児童等 (小学生・中学生)	(対象指標1) 100人			
(対象2)	(対象指標2)			
事業の概要：具体的なやり方、手順、詳細を記入	活動指標：事務事業の活動量を表す指標			
<p>・ひとり親家庭の児童等は、精神面や経済面で不安定な状況におかれていることにより、学習や進学の意欲が低下したり、十分な教育が受けられず、児童等の将来に不利益な影響を与えかねない。このため学習支援ボランティア等を派遣し児童等の悩みや相談に応じたり生活面の指導を行う。</p> <p>→学習支援ボランティア (教職員退職者・塾の先生など) を地区の施設に派遣する。(集合型)</p>	(活動指標名称)	(活動指標数値)	(指標積算根拠)	(目標達成年度)
	① 学習支援ボランティアの派遣	72回	月4回×3地区×6カ月	平成25年度
	②			
目的：何をしたいのか	成果指標：目的の達成度を表す指標			
<p>・ひとり親家庭の児童等の学習を支援したり、児童等から気軽に進学相談等を受けることができる学習支援ボランティア等を地区の施設に派遣し、親の子育てにかかる精神的負担・不安等の軽減を図ることを目的としている。</p>	(成果指標名称)	(成果指標数値)	(指標積算根拠)	(目標達成年度)
	① 派遣を希望する児童等延べ数	300人	50人×6カ月	平成25年度
	② 精神的負担・不安等の解消	-	-	平成25年度

実施 (DO)

	単位	全体計画	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度以降
		H 25 ~ H -							
活動指標	① 回	72	72						
	②								
成果指標	① 人	300	300						
	②								
総事業費 C (A+B)	千円	1,799	1,799						
直接事業費 A	千円	1,099	1,099						
人件費 B	千円	700	700						
内 訳	従事職員数	人	0.1						
	人件費単価	千円	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000
C の財源内訳	国補助金	千円	398	398					
	県補助金	千円	199	199					
	起債	千円							
	その他	千円							
一般財源	千円	1,202	1,202						

評価 (CHECK)

評価項目		内 容
1 次 評 価	・事業の緊急性・必要性はありますか。	ひとり親家庭の親の子育てにかかる精神的負担や児童等の悩み、将来的な不安等の解消のための学習支援事業であり、地域における母子家庭等対策の一層の普及促進のため必要である。
	・事業の対象・目的は適切ですか。	ひとり親家庭の親の子育てにかかる精神的負担や児童等の悩み、将来的な不安等の解消のために行うものであり、また地域における母子家庭等対策の一層の普及促進を目的としている事業であり適切である。
	・町が税金を投入して行う必要がありますか。	ひとり親家庭の親の子育てにかかる精神的負担や児童等の悩み、将来的な不安等の解消のために行うものであり、また地域における母子家庭等対策の一層の普及促進を目的として行う事業である。(負担割合：国1/2、県1/4、町1/4)
	・事業を行わない場合の影響はありますか。	ひとり親家庭の児童等は、精神面や経済面で不安定な状況におかれることにより、学習や進学の意欲が低下したりするなど、児童等の将来に不利益な影響を与えかねない。
	・事業費を削減できませんか。(費用対効果)	国・県の補助を活用した事業であり削減できない。
	・受益者負担は適正ですか。	受益者負担はない。
	・類似事業との整理統合はできませんか。	類似事業はない。

2次評価	ひとり親家庭等の児童等は、精神面や経済面で不安定な状況におかれていることにより、子育てにかかる精神的負担の軽減や児童等の不安等の解消に資する事業である。対象者やニーズの把握、ボランティアの募集など学習支援の実施方法等十分に検討すること。
-------------	--

3次評価 住民等の意見	
町の対応	

事業の方向性	<table border="1"> <thead> <tr> <th>1次</th> <th>2次</th> <th>3次</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>●</td> <td>●</td> <td></td> <td>計画どおりに事業を実施する</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>事業内容を見直して事業を実施する</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>実施期間を見直して事業を実施する</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>事業費を減額して事業を実施する</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>類似事業と整理統合して実施する</td> </tr> </tbody> </table>	1次	2次	3次		●	●		計画どおりに事業を実施する				事業内容を見直して事業を実施する				実施期間を見直して事業を実施する				事業費を減額して事業を実施する				類似事業と整理統合して実施する	<table border="1"> <thead> <tr> <th>1次</th> <th>2次</th> <th>3次</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>次年度以降に計画どおり実施する</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>次年度以降に計画を見直して実施する</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>次年度以降に類似事業と整理統合して実施する</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>当分の間は実施しない</td> </tr> </tbody> </table>	1次	2次	3次					次年度以降に計画どおり実施する				次年度以降に計画を見直して実施する				次年度以降に類似事業と整理統合して実施する				当分の間は実施しない
	1次	2次	3次																																											
	●	●		計画どおりに事業を実施する																																										
				事業内容を見直して事業を実施する																																										
				実施期間を見直して事業を実施する																																										
				事業費を減額して事業を実施する																																										
			類似事業と整理統合して実施する																																											
1次	2次	3次																																												
			次年度以降に計画どおり実施する																																											
			次年度以降に計画を見直して実施する																																											
			次年度以降に類似事業と整理統合して実施する																																											
			当分の間は実施しない																																											

※3次評価については、住民等の意見があった場合にのみ、再公表するものとする。